

補助事業番号 22-2-048

補助事業名 平成22年度 障害者グループホームの建築整備補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 青陵会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当法人は、現在鹿児島県阿久根市内で、指定障害福祉サービス事業として、2カ所の通所施設（デイハウスふたば折多・デイハウスふたば脇本）を運営している。

平成18年10月の障害者自立支援法の施行に伴う国の基本的な指針の中で、障害者の施設への入所期間の長期化などを解消するため、福祉施設などの入所者の地域生活への移行を促進することとなった。グループホームは、まちの中で普通に暮らしたいという障害のある人たちの思いから作られた制度であり、入居者の家であり、生活の場であり、あくまでも入居者一人ひとりの暮らしが原点である。そして、入居者が地域の一員として、清掃活動や行事に参加するなど自然なつながりの中で地域にとけ込むことを目指すものである。

しかしながら、我が地域において地域生活への移行の受け皿となるべき居住の場としてのグループホーム等は少なく、養護学校などの特別支援学校を卒業しても、遠く離れた施設に入所せざるを得ない方もいるのが現状である。また、現在通所施設を利用している障害者及びその家族の高齢化が進み、親亡き後の利用者の将来を案ずる声も多く聞かれるところである。

そこで、上記の状況に対応するため、10名定員のグループホームを新築整備し、もって社会福祉の増進に寄与するものである。

(2) 実施内容等

障害者グループホーム（共同生活援助事業）として、下記施設を建築整備した。

施設名：グループホームふたば

構造：木造 1階建

床面積：316.9㎡

定員：10名



グループホーム全景



正面玄関



みんなが集まるダイニング



快適に過ごせる個室のベッド

2. 予想される事業実施効果

グループホームが建築整備されることで、障害を持つ人の中で自立を目指す人や地域生活への移行の受け皿となるべき居住の場として対応が可能となる。また、共同生活を営むうえで必要な日常生活上の援助を行う世話人とともに、入居者は新しい施設で日々快適に楽しく生活でき、地域の一員として地域にとけ込むことも目指すこととなる。



当番制での食事づくり



みんなが囲む楽しい食卓

3. 本事業により作成した印刷物

なし

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 社会福祉法人 青陵会（セイリョウカイ）

住所： 899-1611

鹿児島県阿久根市赤瀬川887番地1

代表者名： 理事長 折橋 晴典（オリハシ ヨシノリ）

担当部署： デイハウスふたば

担当者名： 事務長 上松 直幸（ウエマツ ナオユキ）

電話番号： 0996-75-3339

F A X： 0996-75-3338

E-mail： futaba@seiryo-satsuma.or.jp

U R L： <http://www.seiryo-satsuma.or.jp/>